

2013.12月

品質月報

Monthly Quality Report

12月号 INDEX

12月号 INDEX

PAGE 3 ……品質方針

PAGE 4 ……今月の品質状況

市場不良率推移

PAGE 5 ……今月の品質状況

市場不良発生状況(工程別、客先別)

PAGE 6 ……品質状況詳細

クレーム発生状況(クレーム発生推移、客先別)



SANSHIN GROUP



品質方針

サンシングループは、商社・開発技術・要素技術 これら3つの機能のシナジー効果と品質マネジメントシステムの効率的な運用により、お客様のニーズを満たす製品開発と安定的な製品供給をおこない、電機業界および社会へ貢献して参ります。

1. 事業活動において、いかなる場合も品質マネジメントシステムを厳守し、お客様に信頼される品質の提供につとめて参ります。
2. 企業活動に係る法規制およびその他の要求事項に関して、コンプライアンスの遂行を通し品質の向上につとめて参ります。
3. 各々のグループ会社および事業部において、事業活動に応じた品質マネジメントシステムの継続的な改善につとめて参ります。
4. 品質マネジメントシステムは、定期的な内部監査・マネジメントレビューをおこない、実態に沿った具体的な改善をはかって参ります。
5. この方針は文書化し、当グループのステークホルダーに対して開示をおこない、当グループの諸活動に関わるすべての人々によって一步一步、着実に具現化して参ります。

平成18年7月1日
サンシングループ
代表 石井宏宗



石井宏宗

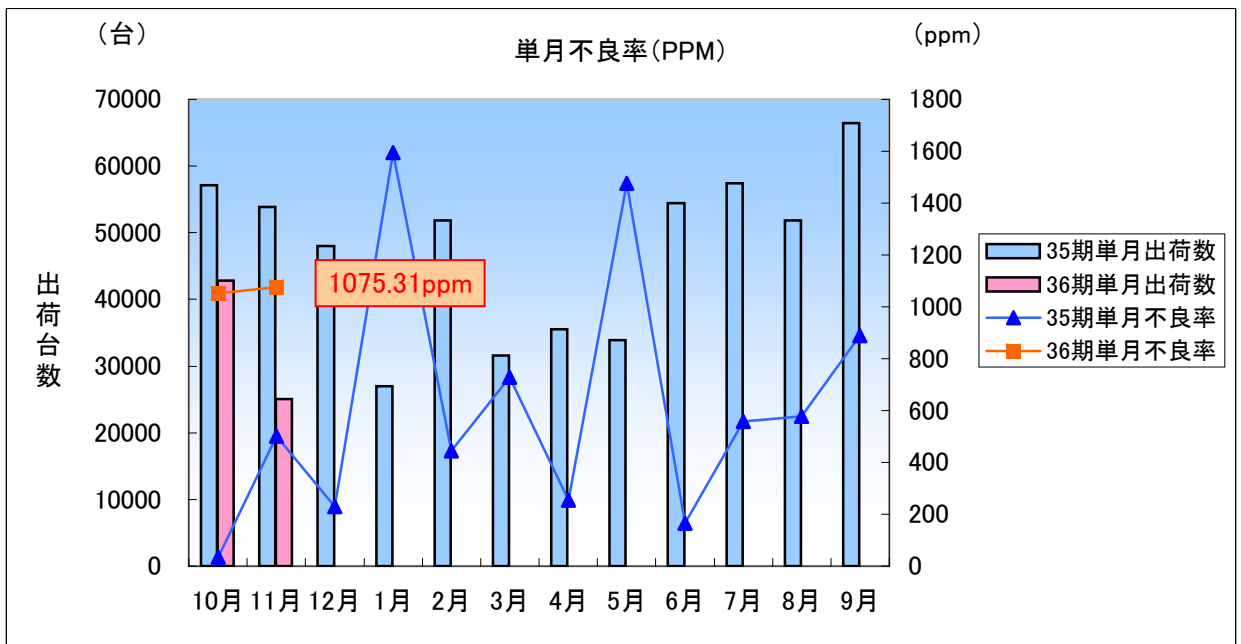
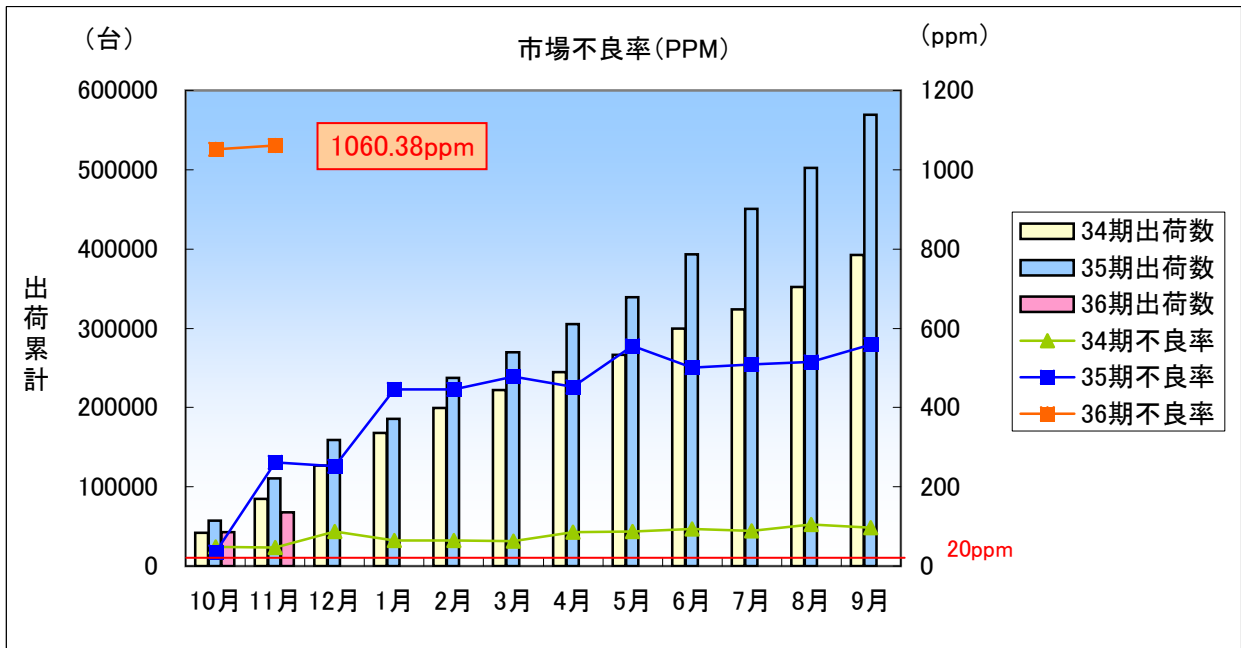
今月の品質状況

36期の旗印

納入不良率 目標.....20ppm

36期の累計不良率は**1060.38ppm**でした。

11月もMOSFETの不良が19件発生、不良率は先月から横ばい状態です。
36期TOTALでも 部品不良54件、製造不良9件、設計要因 5件 と今期に入り、製造不良が比較的多いのが気になります。



10月の単月不良発生率は27件発生で 1075.31ppm です。

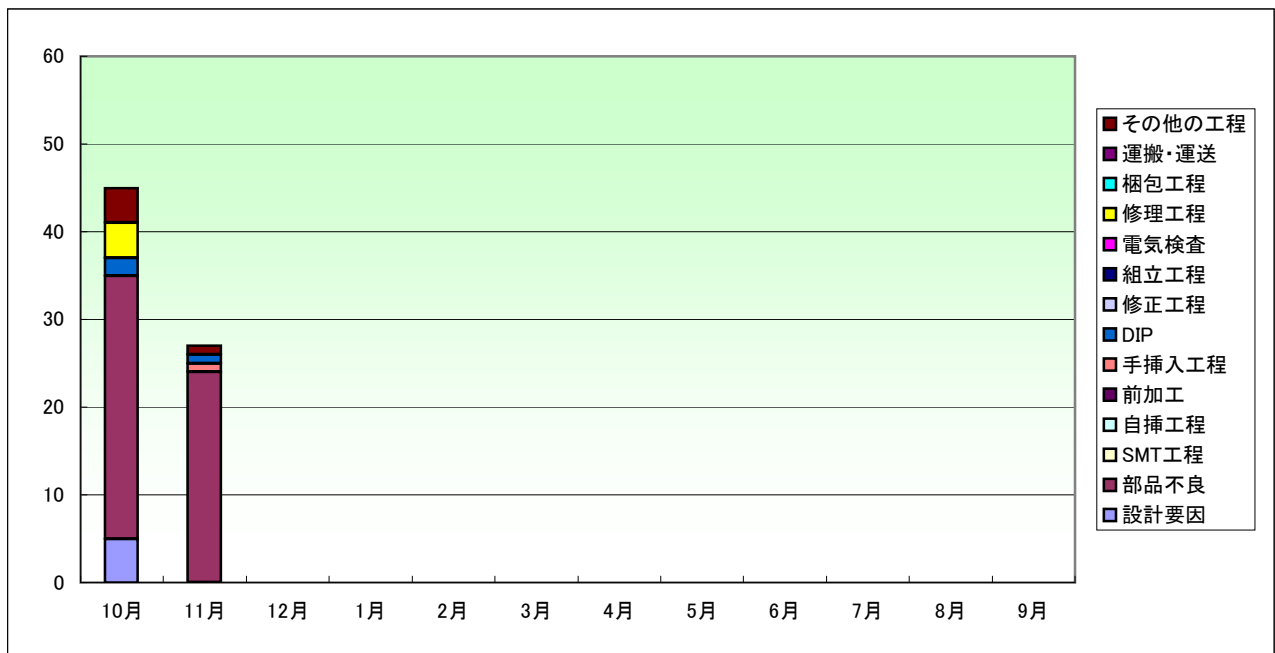
部品不良 24件、製造不良 3件

製造不良は足抜け、異物付着、基板ソリ 防げる不良が流出しています。至急流出防止対策と横展開を。

品質状況詳細

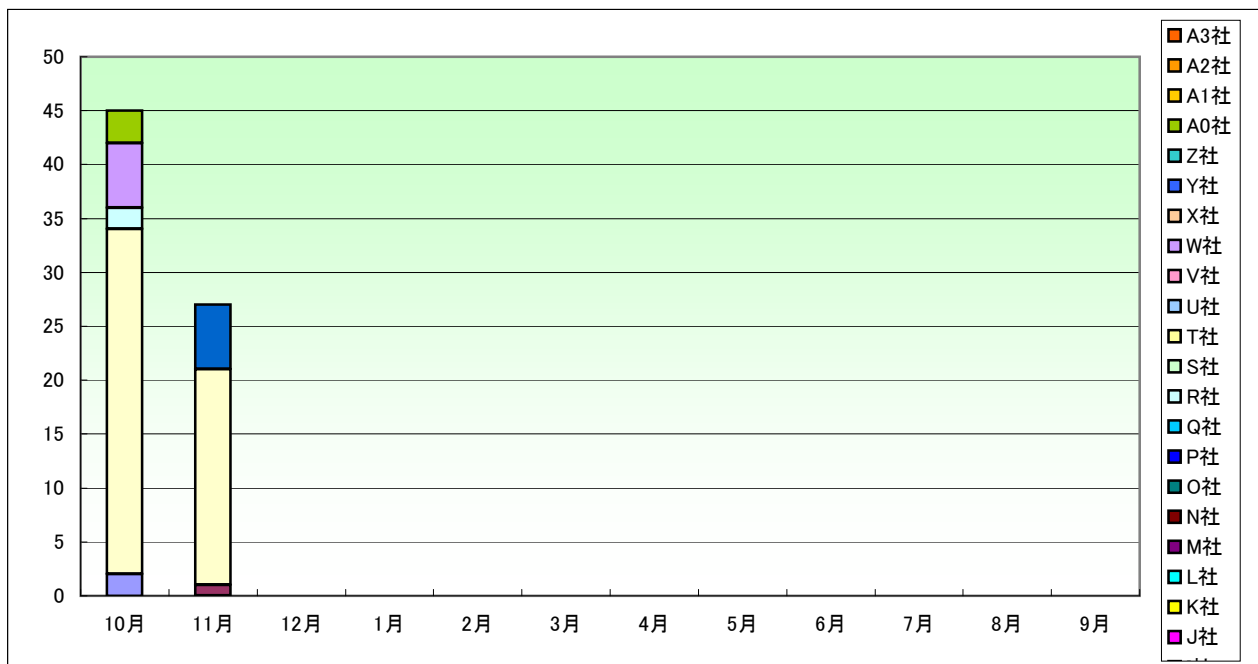
原因別、並びに工程別市場不良発生状況

工程別不具合



11月の工程別不具合：部品不良 24件、製造不良 3件
 製造不良は、挿入不良 1件、DIP不良 1件、異物付着 1件 となります。
 それぞれに具体的な対策を実施していきます。

客先別不具合



客先別累計不良発生率

C社	52件/3,000台 (17333ppm)	G社	6件/2,515台 (2386ppm)
W社	6件/2,934台 (2045ppm)	D社	2件/6,190台 (323ppm)
A社	2件/21,186台 (94ppm)	B社	1件/10,991台 (91ppm)

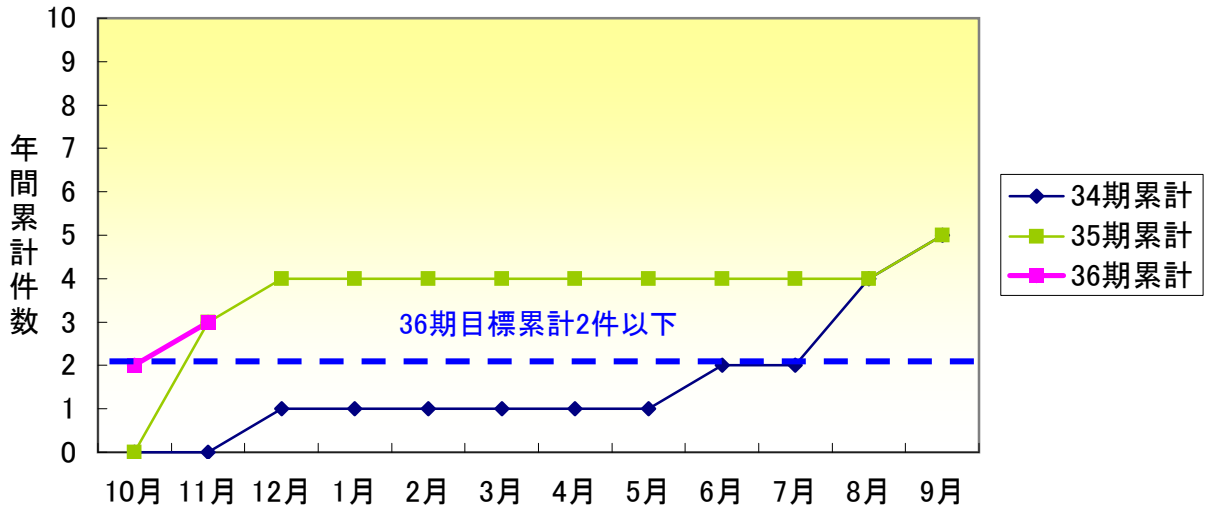
品質状況詳細

クレーム発生状況

クレーム発生推移

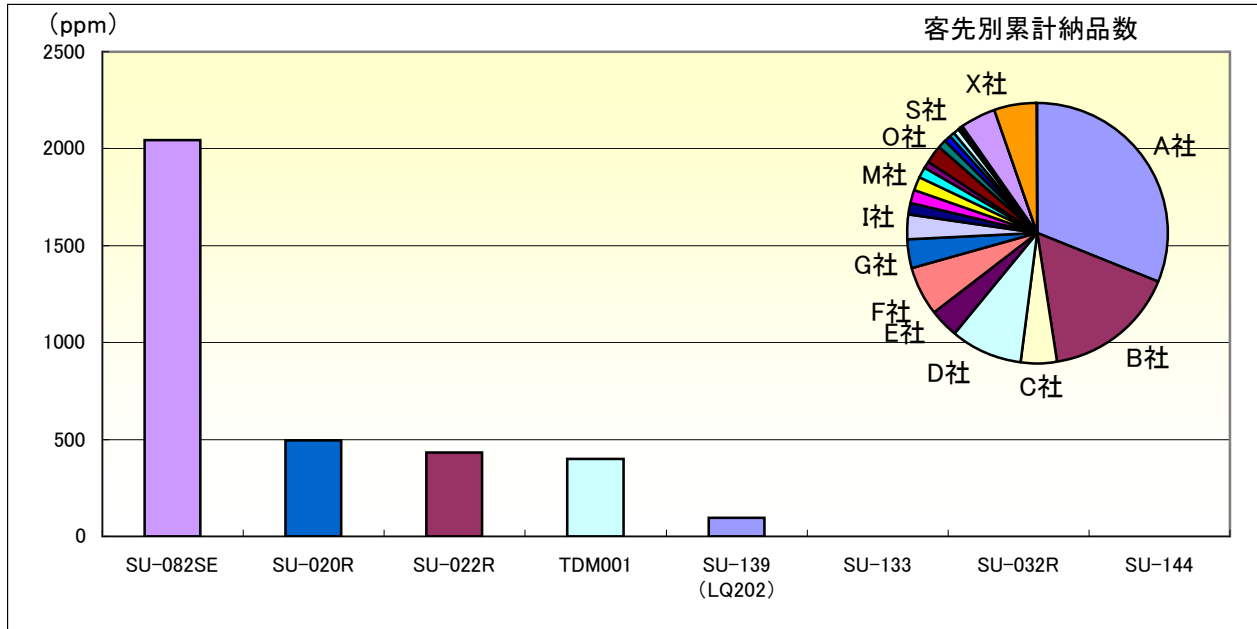
「クレーム」の定義: 当社製品がエンドユーザー様にて使用中に
当社の責任による原因で不具合が発生し、見直し・改修の場合

対前年度クレーム件数推移(36期)



基板ソリの不良がクレームになってしまいました。
DIP条件の変更が原因と思われます。変化点の管理方法の再度見直しを。

機種別累計不良率



機種別累計不良率(不良率ワースト5)

順位	機種	客先	不良数/納品数	単機種不良率
① ↑	SU-082SE	(W社)	6件/2,934台	2045ppm
② ↑	SU-020R	(G社)	1件/2,015台	496ppm
③ ↑	SU-022R	(B社)	1件/2,314台	432ppm
④ ↓	TDM-001	(D社)	2件/4,990台	401ppm
⑤ ↑	SU-139	(A社)	2件/21,186台	94ppm